

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

 (7) 農林中央金庫の農業金融トレーニー制度
JA福島さくら（福島県）
農林中央金庫 福島支店（福島県）

新規	継続
	○
	(2016年4月)

1 動機(経緯)	JAバンク福島全体としてJA職員の農業融資スキル向上を図ることを目的として「農業金融トレーニー制度」を導入しました。
2 概要	農林中央金庫では、農業融資への対応力・提案力強化を図ることを目的に、2016年度より一定期間JAから職員を受け入れる「農業金融トレーニー制度」を導入しました。 JA福島さくらでは、農業金融に関する各種相談対応から融資提案まで、これまで以上のサービスを提供できる職員のレベルアップを図るために、2018年度にトレーニー制度の2期生として農林中央金庫福島支店に職員の派遣を行いました。
3 成果(効果)	6か月間のトレーニー期間終了後は、JA本店の農業融資専担者として活躍し、農業者のニーズを踏まえた円滑な金融対応に取り組んでいます。 特に農業近代化資金対応における農業者の経営改善資金計画策定サポートに力を入れることで、農業近代化資金の実行件数が飛躍的に伸長しています。
4 今後の予定	JA福島さくらは2019年度も引続き職員2名をトレーニーとして農林中央金庫福島支店に派遣しています。 また、農林中央金庫福島支店は本トレーニー制度を県内JAに周知・展開し、大規模農家への融資対応力を強化することで、地域農業の中核的担い手となる大規模農家・農業法人を資金面からサポートしていきます。